

介護保険勉強会を終えて

12月より4回シリーズで介護保険勉強会を開催しました。勉強会では、地域包括センター・生活支援コーディネーター・筑後市社会福祉協議会の皆さんが、場面の役者になりきり、パネルを使って解り易く教えて頂きました。今後高齢化は急速に進んでいきます。誰もが健康で長生きしたと願っていますが、時によっては介護保険のお世話になることもあろうかと思われます。その時に介護保険の仕組みを理解しておくことが、大切なことだと思われます。その為にも、この介護保険勉強会は大変有意義な事だったと感じております。高齢者の福祉については地域の民生委員さん、地域包括センターに遠慮なくご相談下さい。ご参加頂いた、地域の皆さんご協力ありがとうございました。



民生委員：吉開富士雄

第109回古川小学校卒業式

3月19日（火）古川小学校体育館にて第109回卒業証書授与式が執り行われました。本年度の卒業生18名は、担任の山田先生より名前を呼ばれ一人ずつ壇上へ上がり、永田校長先生から卒業証書を手渡された後、大きな声で将来の夢を発表し、先生方・保護者・在校生への感謝の言葉を語りました。また、卒業生が歌った「仰げば尊し」は感動的で、卒業生保護者としても思い出が蘇りました。1年生から5年生まで在校生全員が参加した卒業式は古川小学校ならではのまとまりのある、暖かな式典だと感じられました。卒業生には、古川小学校での絆を胸に、中学校でも新しい学校生活を送ってくれる事を期待しています。

PTA 役員：川原真人



古川校区コミュニティ協議会



古川校区コミュニティ協議会

【平成31年4月1日発行】

～ふれ愛・ささえ愛・たすけ愛あふれるまち、古川～

発行責任者：吉開富士雄



第104号

事務所開所日

31年4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

31年5月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

行事予定 (4月1日~4月30日)

- 4月 1日 (月) 第104号「**七っしょい古川**」発行
- 4月 2日 (火) 第1回役員会
- 4月 4日 (木) 古川子育てサロン、校区老人会連絡会
- 4月 8日 (月) 古川小学校始業式
- 4月 11日 (木) 古川小学校入学式
- 4月 12日 (金) 新溝デイサービス
- 4月 13日 (土) 溝口福王寺「日源上人頼頸祭」
- 4月 14日 (日) 桑鶴デイサービス
- 4月 16日 (火) 北長田デイサービス
- 4月 17日 (水) 町デイサービス、南デイサービス
- 4月 19日 (金) 久恵デイサービス(バスハイク)
- 4月 23日 (火) 第105号広報委員会
- 4月 24日 (水) 第18回古川小学校総合運動会実行委員会
- 4月 26日 (金) 鶴田デイサービス、新溝デイサービス

～事務所開所時間～

■ はお休みです。 開所時間 9:00～17:00
 ※土曜日、日曜日、祝日はお休みです。

4月2日(火)・4月23日(火)は委員会の為、午後からお休みです。
 *コミュニティ協議会へのご意見、ご要望をお待ちしています。
 *問い合わせ先

53-7588 古川校区コミュニティ協議会まで

✉ : qq2x3zn9n@peach.ocn.ne.jp

～事務局からのお知らせ～

4月1日より事務所開所日及び開所時間が下記のように変更になっています。古川校区コミュニティ事務所へお越しの際は、「七っしょい古川」広報誌の行事予定表をご確認の上、お越し下さい。尚、留守にしている時がありますので、TELで確認の上お越しただければ幸いです。

記

開所日：月曜日～金曜日

開所時間：午前9時～午後5時まで

※土曜日、日曜日、祝日はお休みです。

トラック協会との「合同防災訓練」開催

2月23日(土)午前8時30分～11時30分まで長浜にある筑後緊急物資輸送センターで、市・福岡県トラック協会・自主防災組織・地域住民(筑後校区)・オブザーバーとして絆の会(防災士の久留米支部)の合同防災訓練が参加者200名程で行われました。筑後市で震度6の地震が発生したとの想定で、訓練が始まりました。震災時における物資等の緊急輸送対策訓練(トラック協会が主)、自主防災組織による避難所内の仮設住居スペース(最低一人当たり2㎡)の組み立て訓練(段ボールによるベッドの組み立て・プライバシー保護の為の簡易間仕切り板の設営)、自主防災組織を3班にわけてのワークショップ(図上演習)、基本的な救護法等の訓練が行われました。又、トラック協会内にあるセンターには、避難場所として100人分の食糧が3日分備蓄されています。課題も多い災害対策ではありますが、被災地に向かう道路上には支障が生じないようにルート確保の協力も必要ではないでしょうか。災害はいつ発生するかわかりませんので、平日頃から身近な事として耐震化、災害に対する皆様の意識の向上を願うものです。

防災士 松崎了作



ライオンズクラブ「争奪剣道大会」開催

3月3日(日)ライオンズクラブ「争奪剣道大会」が古川小学校体育館で行われました。当日は、市内の小・中学校の生徒達が参加しました。古川剣道部は、低学年の部個人戦で2名、高学年の部団体戦で共に3位に入賞することが出来ました。日頃の練習成果を十二分に発揮することが出来たと思います。子ども達が日々、成長して戦う姿が頼もしく思われました。指導して頂いている横溝先生には、これからも子ども達の「技」はもちろん「心と体」をしっかり鍛えてもらいたいと思います。年齢は問いませんので、多くの子ども達の入部をお待ちしています。



古川剣道スポーツ少年団 会長：近藤祐次

安全安心部会「視察研修」の報告

3月11日(月)安全安心部会では、朝倉市杷木コミュニティ協議会に行きました。目的は平成29年に発生した九州北部豪雨災害の当時の状況を生の声で聴かせて頂き、今後の教訓にすることでした。当時の状況を、協議会の会長および事務局長さんから写真を交えながら直接説明を受けました。災害が発生した平成29年7月5日から6日は線状降水帯が長時間に渡り停滞し猛烈な雨が降ったことで甚大な被害が出る結果に成ったそうです。特に杷木町の被害状況は朝倉市全域での死者33名のうち26名に達し、今でも2名の方が行方不明とのこと。この災害中、避難所になった「らくゆう館」では、停電により防災無線はもとより、エアコン、トイレは使えないうえ、対策本部との連絡も取れにくく、支援物資の供給も十分では無く、長引く避難生活の中で健康管理、居住域の管理、マスコミへの対応など、大変苦勞をされたとの事でした。現状は、「平成24年の災害の教訓が全く活かされていない」「行政の対応が遅く当てにならない」「支援物資がすぐ来ない」の不満の声ばかりでした。そのことを踏まえまずは、「自助」自分で逃げる余裕があれば「共助」。「公助」は当てにならない。災害に遭われ、その対応に追われた関係者の方々の気持ちを想えば、今一度災害に対して真剣に考え直す良き機会であったと思います。今回参加頂いた皆様、大変お疲れ様でした。

安全安心部会長：横溝信隆



第3回「和っしょい古川」食堂

今回で3回目になりました「古川食堂」ですが、今回も多くの方々にお越しいただき感謝致します。又、食材も沢山の方々にご支援頂き沢山のメニューを作ることが出来ました。今回の目玉は「シュークリーム」でした。自分でクリームを入れるのが楽しく何個もやっている人もいました。次回は7月20日を予定していますので、ご近所お誘い合わせのうえ、お越し下さい。詳しくは、7月号の広報誌でお知らせ致します。

